

平成30年度 まちづくり懇談会

ご意見・質疑応答の概要

総合福祉会館 1階会議室	平成30年11月10日(土)	9:00~	5名出席
ふれあい交流館 2階会議室 1	平成30年11月10日(土)	11:00~	13名出席

総合福祉会館

- ・役場の建て替えは、50 年後の将来を見越して、多少狭くても欲張らずに建ててほしい。
- ・複合施設について、国や道からの補助金を使わず、身の丈に合ったものを作ることはできないか。
（町長）金額が大きいものなので、補助金なしでは難しい。規模などについては、考えていきたいと思えます。
- ・町外でも近くに医大などもあるし、診療所を廃止するなどの考えはないのか
（町長）今のところ、中央市街地に病院は必要と考えています。
- ・ごみの放置が多い場所がある
（町長）警察とも協同し、パトロールを増やすなどしながら、対応していきたい。
- ・降雪前にごみの撤去を実施すれば、雪解け後にはごみが減っていると思うのだが違うのか。
（町長）定期的に対応はしているが、一度撤去すれば終わりではなく、増えていく問題がある。
- ・東聖 10 区公民館のごみステーションで、駐車場に止まった車がゴミを放置していく。回収してくれないが、対応できないか。
（町長）ゴミステーションの置場の移動や、町民以外の方が使用しないよう PR するなど、検討していきます。
- ・ブランドデザインについて、大人数でもいい案が出るとは限らず、何か一人がいい案を出せば、とても良いものになることもある。PR も含め積極的に取り組んでもらいたい。
（町長）PR する機会があれば、積極的に行っていきたい。役場だけではなく、民間との重なり合いも重要と考えています。
- ・花の駅の場所が分かりにくい。看板等で工夫できないか。
（町長）わかりにくいとの声も多数聞く。敷地が狭く、これ以上の拡大は見込めないことから、移転も含め検討します。
- ・花の駅は、まちの空洞化を避けるため、移転しないでほしい。
→意見として拝聴。
- ・花を育てる場所と販売場所を分けられないか。
（町長）販売している最中のものもハウスに戻したり、育苗と販売を一体的に行っていたりするので、分けるのは難しい面もあります。
- ・空港のインターチェンジの整備が進んでいないのはなぜか
（町長）既に着工が始まっている場所もあり、東神楽町内では、稲荷神社のところまでは計画が決まっているが、近隣町村の災害対策や景観問題などで遅れています。
- ・あいさつ通りの街灯が危ない。形が特殊であり、節電で道路側は消灯しているのであれば、経年劣化による破損が心配なので、撤去も含め検討してほしい。
（町長）確認し、検討します。
- ・道路と畑の間にガードレールがあるのはなぜか。むしろ車道と歩道の上にガードレールを設置してほしい。子どもの自転車が危ない。
（町長）東神楽町では、歩道を自転車が走ってもよい許可をもらっています。道路と農地の間には、

側溝もあり、落ちると危険なため、ガードレールを設置しています。

- ・街路樹の背の低い木が密集しすぎて、子どもがいてもわからないなど、周りが見えにくい。
（町長）確認し、検討します。

ふれあい交流館

- ・防災について、小学校は避難所になっているが、学校の体育館で生活することは、体調面からも不安があるので、ふれあい交流館を避難所にできるようにしてほしい。

(町長) 自家発電装置を東聖小学校に設置しているため、東聖小学校が避難所になっていますが、ふれあい交流館にも設置を検討します。

- ・花のまちづくりに関する地域おこし協力隊の方は、どのような方か。専門家なのか。

(町長) 専門家ではないが、大変やる気のある方です。

- ・旭川でも近郊の町村も使える墓地などがあるが、町はどのような方向を考えているか。

(町長) 今の葬送ニーズも考慮し、合葬墓等の整備も考えていきたいと考えています。

- ・火葬場は町内にあるのか

(町長) 美瑛、東川と合同で大雪霊園の敷地内にある。最近旭川の葬儀場で葬儀を上げられ、旭川の火葬場を使われることもあるが、市外料金を取られる。町内の火葬場は町民であれば、町民料金を使えます。

- ・にぎわい創出ということで、企業家や、販路拡大に対する補助制度があるが、実績を教えてください。また、早期撤退などリスクがあると思うが、どのように対処するのか。

(木村副町長) 事業実績は0件だが、現在1件相談が来ています。企業もブームがあるが、一度に企業が増えるよりは、数が少なくともコンスタントに実績があるのが理想と考えています。

早期撤退リスクについては、役場の職員では、事業計画などは読みにくいですが、銀行が融資してもよいと考えるところに対して補助するなど、リスクを軽減しています。その分審査が厳しく、実績が少ない面もあります。

- ・営利目的ではないのを承知で聞くと、花まつりの経済効果はどのようなものか。

(木村副町長) 町のPRのために行っている。町そのものへの利益はないが、町内の店に出店してもらっているため、その面では効果があります。ただし、天候に左右されます。

フラワーフェスタでは、芸能人を呼ぶのに50万円かかり、80万程度の店舗売り上げがあったと思われるので、効果はあったと思いますが、前年は天候不良で結果が良くなかったものであり、天候要因に左右されています。

- ・複合施設について、施設そのものはもちろん、その後のランニングコストを考えてほしい。

(町長) まさに、複合施設を建設する目的のひとつが、施設をまとめることで管理する経費などを抑えることにあります。

- ・ひじり野地区は民間の病院が1軒しかないが、最近、医院長の体調不良などで閉まっていた時期があった、その間は無医の状態であり、不安があるので、町として医師の確保に努力してもらいたい。

(町長) 町では、ひじり野の道道沿いに、病院向けの土地を販売したが、誘致には至っていません。機会があれば、誘致をしていきたいと思っています。

- ・八千代地区に、個人のお宅ではあるが、桜が大変きれいな地区がある。観光に利用するなどアピール

できないか。

(町長) 連携を検討したいと思います。

- ・八千代地区の青年研修所の活用の方向性について聞きたい

(町長) 消防の規制が厳しくなり、研修所として使えなくなった。新たに研修所を建設することは厳しい。研修所は公民館としての活用になるが、利用方法について地域の人たちと検討していきたいと思います。

- ・昔、結婚した人の植樹などを行っていたことがあるが、管理はどうなっているか

(町長) 林業グループの管理になっている。町として管理することは難しく、これ以上の促進は難しいと考えています。

- ・ひじり野3区は公園があり、道道沿い以外の周囲を行政区で管理しているが、広すぎて管理が厳しい。

(町長) 基本的に、地域の環境美化は地域でお願いしています。ひじり野公園内は町で管理しているので、公園管理のほうとも相談していきたいと思います。

- ・街灯について、ひじり野の北側は5時には暗くなっており、南側は6時を過ぎても点いている。個数も、南側のほうが多い。防犯目的なら北側にも必要では。

(町長) 街灯は道路照明として使用している面もあるので、一概には言えないが、振興会とも相談していきたいと思います。

- ・家の敷地内の雪も、金額を別に払ってもよいので持って行ってもらいたい

(錦川課長) 道路は、町でしっかり除排雪していきたいが、敷地内は自分で対応をお願いしたい。

- ・旭川市役所では、窓口にサービス業のプロを呼び、対応のチェックをしてもらうなどしているが、町としては、どのように考えているか。

(町長) サービス向上について、努力していきます。

- ・河川敷の草刈りについて、河川事務所に連絡をしているが、聞くと教えてくれるが、聞かないと教えてもらえない。対応も遅い。

(町長) 河川事務所に、定期的に要望します。

- ・町民の声を届けるこのような場所で、出席率が良くなく、区長さんなど役職付きの方が多い。役職を持っている方に負担ではないか。町民誰もに参加してもらうべきではないか。

募金なども町内会に回覧で回ってくるだけで、おかしいと声を上げる場所がない。

(町長) 住民の皆様からの声を受け付けるのはこの場だけでなく、様々なチャンネルを使って行っています。

町内会は、自治体のコミュニティの基礎となるもので、コミュニティを維持しながら、町政に声を反映させていきたいと考えています。